

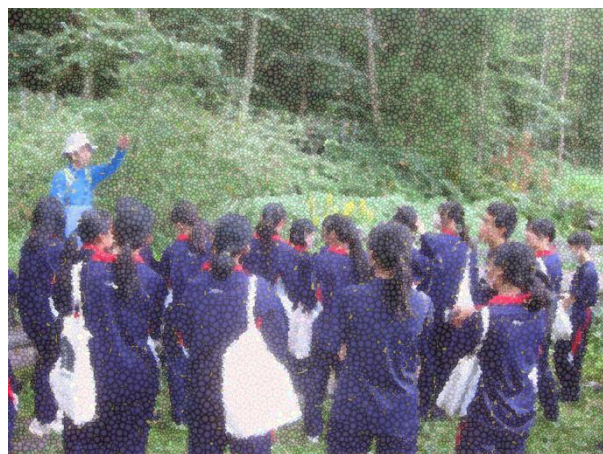
**令和6年8月27日（火）自然観察フィールドワーク「親海湿原実習」
28日（水）アジア・アフリカ難民支援運動・物資発送**

【1年学究科 自然観察フィールドワーク】

8月27日（火）に1学年の学究科（4・5組）は自然観察フィールドワークに行ってきました。今回は、白馬村の姫川源流自然探勝園・親海湿原に大町山岳博物館の学芸員、千葉悟志さんを講師にお迎えしてお話を伺いながら、湿原の中を歩きました。湿原の成り立ちや植生遷移についてお話を伺い、植物や昆虫など実際にそこに生息する生きものの観察しました。今後この活動は、各々持ち帰った発見や課題をレポートにまとめる予定です。



湿原の中での観察



千葉さんの話を聞く生徒たち

【アジアアフリカ難民支援運動・物資発送】

同月28日（水）にアジア・アフリカ難民支援の物資をマリ共和国へ送り出す物資の積み込み作業を行いました。6月に大町市民の皆様から譲っていただいた物資は、今年度段ボール箱66箱分になりました。これらの衣類やタオル・石鹸を埼玉県東松山市のマザーランドアカデミーを通して、マリ共和国の学校へ支援物資として届けます。数年前はコロナの影響もあり、物資があまり集まらない年もありましたが、昨年



から回収する物資の量も回復傾向にあります。しかし、近年の物価上昇に合わせて輸送費等にも費用がかさむ状況になってきています。時代の変化とともに活動の形も考えなければなりませんが、この活動をどのように維持していくのか、今後も生徒たちと考えていきたいと思っています。

